

2020年1月20日
株式会社PRacademy

80社130名が所属する広報担当者育成の「PRアカデミー」 定額制で相談し放題の「伴走プラン」開始

いつでも、何度でも、解決するまで付き合っ月額5万円

株式会社PRacademy（本社:東京都港区、代表取締役:栗田朋一）は、企業の広報担当者を教育・育成する「PRアカデミー」の新プランとして、2月3日（月）から、月額5万円（税別）でいつでも、何度でも何時間でも、分かるまで、解決するまで、広報の専門家への相談が可能となる「伴走プラン」を開始いたします。

PRアカデミーは、2013年6月にスタートし、月1回の広報スキルアップ勉強会、月10回のマスコミ広報交流会を開催することで、広報ノウハウの伝授、マスコミ人脈の紹介を行っており、その開催数は6年半で勉強会75回、交流会730回を超えました。

また、会員企業の広報担当者はSNSのグループページで全員が繋がり、広報活動の参考になる情報を共有し合い、時には協力して企画を立てたり、複数社でメディアプロモートを行うこともあります。PR会社のように業務を代行することはなく、広報担当者がPRアカデミーというプラットフォームを活用して自力で学び、成果を挙げていくこの「自走プラン」（月額15,000円）は、2020年1月現在で80社（130名）が契約しています。

その「自走プラン」に加えて、2月3日（月）から、月額50,000円で、いつでも、何度でも、問題を解決するまでとことん相談に乗って個別対応させていただく「伴走プラン」を開始します。

広報になって日が浅い、教えてくれる上司や先輩がいないなどの理由で、まず何から始めたらいいか、どうすればうまくいくのか分からないという担当者は少なくありません。そのような悩みを抱える広報担当者に、弊社代表の栗田が寄り添いながら、直接アドバイスをし、成長できる環境と実践の場を与え、効果的な広報活動が行えるようサポートしていきます。

具体的には以下のような広報業務の支援、サービスの提供を実施します。

- ・ 広報計画、広報戦略の立案
- ・ 広報目標・KPIの設定
- ・ リリースなど各種広報資料の添削
- ・ 他社の秀逸なリリース、企画書などの共有
- ・ ネタ作り、ストーリー作りのアドバイス
- ・ 交流会での提案内容の事前チェック&アドバイス
- ・ 掲載記事の検索、テレビ露出の広告換算
- ・ メディアアプローチ先（記者、ディレクター等）の紹介
- ・ 広報業務全般に関わる悩み、困りごとへのアドバイス

月1回の定例会議（1時間～1時間半）で対面によるレクチャーを行うほか、メールや電話でも左記の相談に乗り、納得するまで何時間でも対応します。ただし、月次報告書の提出などは省略させていただきます。

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社PRacademy 代表取締役 栗田朋一

TEL:03-6890-2095 FAX:03-3351-0178 MAIL:kurita@pr-academy.jp

なぜ今、始めるのか

昨今、ベンチャー企業で広報活動を重視する傾向が強まっている半面、広報人材は不足。そこで未経験者を広報として採用し、とりあえず広報活動をスタートさせる、という企業が増加。初心者
を早期に戦力化し、成果を挙げさせたいので、広報のプロに手取り足取りレクチャーしてもらいたい
という企業側のニーズが高まっているという背景があります。

世の中の的に、費用を気にしなくていい定額制が浸透していることも後押ししています。 広報の悩み事は突然やって来ることが往々にしてあります。月1回の定例会で綿密な打合せはしますが、それだけでなく、急な相談事にも回数問わず電話やメールで対応することで、本当に必要なときに力になります。そういったいつでも何度でも定額制、という安心感が今、求められています。

弊社代表・栗田は、飲食店のPR支援を手がける(株)外食広報会の代表も務めていますが、2019年末で同社は休眠会社とし、すべての事業を停止しました。これまで外食広報会の仕事に割いていた時間をPRacademyに割ける分、各社へ個別コンサルをする時間を捻出できるようになりました。

PR会社、PRコンサルタントとの比較

一般的には、PR会社やPRコンサルタントに委託すると、月額20万～100万が必要です。PRアカデミーでは、月1回の定例会議のほか、いつでも対応可能とした上で、安価でのサポートを実現します。

	PRアカデミーの 自走プラン	PRアカデミーの 伴走プラン	個人のPRコンサル	小規模なPR会社	大手PR会社
月額料金	15,000円	50,000円	200,000円程度	400,000円程度	1,000,000円程度
契約期間	1か月から	3か月から	主に6か月から	主に6か月から	主に6か月から1年
定例会議	なし	月1回	月1～2回	月1～2回	月1～2回
報告書提出	なし	なし	時と場合による	あり	あり
主な目的	広報担当者の早期成長 と自主性の醸成	広報担当者の早期成長 と広報活動の精度向上	広報担当者の早期成長	メディア露出増加と 企業の認知促進	メディア露出増加と 企業ブランドの構築

代表プロフィール



栗田朋一（くりた・ともかず）
1971年、埼玉県浦和市生まれ
明治学院大学卒

歴史テーマパーク「日光江戸村」を運営する大新東株式会社で広報を担当し、江戸村及びグループ会社全体のコーポレートPRを手がける。2003年に株式会社電通パブリックリレーションズに入社。大阪支社と東京本社で大手企業を中心としたクライアントの広報活動をサポート。07年に株式会社ぐるなびに転職し、広報グループ長を務める。08年に「訳ありグルメ」、翌年には「トマト鍋」など、次々と世の中のトレンドやブームを仕掛け、“創る広報”“攻めの広報”の実践で多くのメディア露出を獲得。14年にぐるなびを退社し、現在は株式会社PRacademyの代表取締役を務める。主に中小・ベンチャー企業を対象に、広報担当者の教育・育成を手がける「PRアカデミー」を展開。数多くの広報担当者たちにPRノウハウの提供とマスコミ人脈の紹介を行っている。著書に『新しい広報の教科書』『広報のお悩み相談室』がある。

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社PRacademy 代表取締役 栗田朋一

TEL:03-6890-2095 FAX:03-3351-0178 MAIL:kurita@pr-academy.jp